

R6 本部事業報告

事業	項目	期日・内容・参加者等		
① 組織運営	会議等	役員会 4/5、4/22、6/4、7/23、8/30、11/26、 1/20、3/12 補助金説明会 4/11 理事会 5/1 まち協総会 5/10 会計監査 3/26		
	渉外	期日	内容	場所
		4/9	岩滝小学校入学式	岩滝小学校
		6/22	岩滝小PTA懇親会	岩滝荘
		8/28	岩滝地区大運動会運営委員会	岩滝小学校
		10/6	岩滝地区大運動会	//
		12/14	東山校区つながりの会「郷土の未来を語る会」	//
		3/24	岩滝小学校卒業式	//
		3/25	岩滝小学校PTA送別会	フローラ
		3/28	岩滝地区連合長寿会総会	岩滝荘
	3/29	岩滝連合町内会会計監査	//	
	<諸会議>	高山市協働のまちづくり推進会議 5/28、8/20、11/19、2/7 岩滝小学校運営協議会 4/26、6/22、11/13 岩滝小未来を語る会実行委員会 4/25、6/28、9/5、11/11、 2/14 東山校区学校運営協議会 5/7、10/16、2/21	高山市役所 岩滝小学校 岩滝小学校 東山中	
	岩滝の情報発信	広報を発行した。ホームページ作成および全ての管理は元田吉弘氏に委託し更新していただいた。		
	教養講座・各種講座開催	希望に応じて開催する予定だったが、希望無し。 瀧見坊史蹟保存について資料の調査中。		
	ささゆり号活用と、地域の見回り	ささゆり号の貸し出し希望者は無かった。 高齢者や地域の見回りを兼ねて、文書配布は事務局長が岩滝全域をささゆり号で巡回して配布した。 ささゆり号のリース期間が8月で終了するので、もう2年追加する。		
	棚田・希少植物・景勝地保存	棚田・ささゆり群生地・三本松・岩井城の景観保存に努めた。 7/7 役員で岩井城および三本松の草刈りを行った。		

本
部

本 部	② 地域振興 に関わる 事業	棚田・希少植物・景勝地 保存	7～8月 棚田の草刈り委託して実施 9月 ささゆり群生地草刈り委託して実施 11/24 桶岩に新しいしめ縄を作り飾り付けた。
		地域ふれあい活動支援	4月 ふれあいハウスの出入り口が突風で飛ばされたため、ガラスの破損修理 1～2月 大雪のため長寿会でふれあいハウスの屋根の雪落とし。ストーブ点火の日多し。周囲の除雪も。 ・ふれあいハウス主な利用者――長寿会・消防団 ・ふれあいハウスの電気料金支援。
		他機関との連携協力	○町内活動への支援 ・防犯灯39灯の電気料金を支援した。 ・自治会活動保険に加入した。まち協とその加入団体の活動での怪我や事故、賠償責任に対する保険。 ・消防団ポンプ庫の電話代を助成した。 ・高齢者の健康教室をはじめ公民館活動を支援するため、公民館の灯油代を助成した。 ・ウルトラマラソン6/9の応援・協力（看板設置） ○市への要望 5/16 情報提供書現地視察 (市維持課・交安・町内会長 立会い) 今年度の要望箇所は、41ヶ所。 未実施のものは来年度も継続して要望する。 11/7 市議会議員と語る会 ○東山中への連携協力 6/27 東山中より「郷土の未来を語る会」に協力依頼 8/20 町内会長と中学生の懇談会 12/14 郷土の未来を語る会 岩滝小にて。 ※来年度は中学生も夏祭りの運営に参加し体験する。 ○全国文化祭岐阜県民謡大会出場 10/20 市民文化会館にて岩滝やんさ・少ヶ野踊り発表。 出演：大下紀美子、下垣内和子、溝下春枝、和田眞喜子、平岡誠治、新田和子、西野さだ子、森下陽香、森下正子、大澤万里子、中家昌子、野中こず恵、和田幸子 ○国立乗鞍青少年交流の家事業協力 交流の家が行う「星空教室」に、地元として協力。 講師：事務局長。 6/27 7/10 7/26 9/11 9/28 10/17 計6回
③ 美しい岩 滝づくり	花いっぱい支援 ・花壇コンクール開催	5/27 花壇用肥料配布 6/13 花苗配布（市からの苗を長寿会・班へ） 6/23 希望者に花苗配布	

本 部	③ 美しい岩 滝づくり 事業	花いっぱい支援 ・花壇コンクール開催	8/25 花壇コンクール審査 10/6 運動会にて表彰 団体花壇の部 ①滝長寿会 ②生井長寿会 ③岩井3班 個人花壇の部 ①栃原秀男 ②森下治一 ③道田 進 10/31 来春用チューリップ球根配布
		花街道整備	5~8月 植樹した桜の周囲の草刈りを委託して3回実施
	④ 地域再発 見事業	第9回 フォトコンテスト開催 (最終回) テーマ 岩滝の魅力再発見	11/20 フォトコンテスト応募〆切 応募64点 11/25 審査会 審査員5名 11/30 審査結果発表と通知 12/ 3 丹生川から展示パネル借用 12/ 7 表彰式 12/8~15 エブリ東山店に作品展示 12/16~1/31 高信三福寺店に作品展示 3月 カレンダーを作成して配布。 フォトコンテストは今回で終了する。これまでの9年間の応募 作品数は856点。
		子ども会活動補助金	4/28 1年生を迎える会 7/21 子ども会・青年団共催 BBQ花火大会開催 11/9 子ども会ボウリング大会
	⑤ 団体活動 補助金支 援事業	P T A活動補助金	棚田活動・寺子屋・環境整備作業・雪上運動会・親子スキー教 室などP T A活動へ補助した。 寺子屋は7/22~8/23のうち18日間実施。 このうち8日間は外部講師7名を招いて体験学習を行った。
		長寿会活動補助金	ふれあいグラウンドの草刈り・除草作業 4/23 長寿会研修視察旅行 彦根城とラコリーナ 9/27 大八岩滝交流グラウンドゴルフ大会 10/15、12/15、2/15グラウンドゴルフ大会開催 11/24 桶岩しめ縄作り協力
		青年団活動補助金	子ども会と共催して夏休みに、子ども達のために花火&バーベ キュー大会を開催した。 来年度は岩滝小学校が最後の年になるので、思い出に残る夏祭 りを計画し開催する。7/26(土)雨天は7/27(日)
		獣害対策補助金	イノシシをはじめ田畑を荒らす動物の狩猟に携わる皆様に補助 金(猟友会会費分)を支援した。対象:6名
		女性部活動補助金	11/3 女性部研修旅行 なばなの里・長島温泉 参加者40名
		サークル活動補助金	サークル活動(ささゆり鳳の会)に講師料の一部を補助
<p><反省・申し送り></p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度の重点とした「災害に強い岩滝」については、元日の能登半島地震発生を受け、地震を想定した岩滝全域防災訓練を実施した。能登の災害現場で支援にあたった佐々木裕子先生の防災講話は 			

有意義な講話だった。

岩滝へは高山・大原断層の端にあたる江名子断層がのびており、能登半島の直下型地震とおなじ震度7、住宅の全壊率30%と、高山市ハザードマップの中に想定されているため、さらに来年度も「災害に強い岩滝」を重点に進めていきたい。

ちょうど高山市危機管理課から、地震発生による「岩滝地域の孤立化対策」をテーマに高山市総合防災訓練をしたいという話があり、市と連携して防災訓練を進めていくことにした。

本
部

- 今高山市は「結ネット」というネットワークを高山市全域に広げようとしている。LINEとよく似たもので、2年ほど前から市の一部地域で試行実験して非常に便利で有効なものとされている。防災のすぐれた機能もあって、防災情報の入手はもちろん、被災したときスマホで自分の位置、被害情報などを瞬時に発信することもできる。今後、できればこの結ネットを全住民について登録していけるとよい。
- 青年団と子ども会共催の「夏休み花火&バーベキュー大会」は、子ども達のよい思い出づくりを目的に大勢の方に参加してもらい盛況だった。
- 女性部主催の研修旅行はなかなか参加希望者がなく開催に苦労があった。女性の希望にそった何か良い事業が企画できるとよい。
- 今年度は全国文化祭民謡大会が岐阜県で開催され、ぜひ岩滝の「岩滝やんさ」と「少ヶ野踊り」を披露してほしいという依頼があり、ささゆり鳳の会と平岡誠治さんが中心となってたくさんの皆さんに練習会に出席いただき本番を迎えることができた。郷土の民謡を多くの人に紹介するよい機会となった。
- 花壇コンクールには団体の部7花壇、個人の部13花壇の応募があった。個人の部の応募が多くあり、個人で花苗がほしい方という方には、来年度も希望者苗をへ配布する。
- 今回高山市では、事務局の人件費が安すぎるのではないかという意見があり、どのまち協にも「事務局人件費として支援金156万円」を支給することが、市議会通過し決定された。

R6 防災対策部事業報告

	事業	項目	期日・内容・参加者等
防 災 対 策 部	① 防災会議 開催	防災会議開催 防災対策の推進には、 高山消防署の成原卓様に 講師として毎回ご指導を いただいた。	①4/16事業計画 ②5/13能登半島地震をきっかけに防災学習、避難所運営な ど検討（NHKテレビが取材に来訪） 後日テレビ放映。 ③6/27岩滝全域防災訓練の内容、方法 ④8/19岩滝全域防災訓練の内容、方法 ⑤9/26岩滝全域防災訓練詳細の再確認 ⑥10/12事前準備 ⑦10/13岩滝全域防災訓練 ⑧11/20岩滝全域防災訓練の反省と課題について ⑨1/29防災会議に市危機管理課より来訪。 ⑩2/26新旧引継ぎ会
	② 岩滝全域 防災訓練 の実施	第3回岩滝全域防災訓練 10/13（日） 参加者約100名	地震発生を想定し、指定避難所（岩滝小学校）へ一斉避難訓練 ・防災リュックを事前準備し、持って避難 ・備蓄した防災備品と用品の使い方を学ぶ。 ・防災講話「能登半島地震で起きたこと ～備えを考える～」 講師：愛知医科大学看護学部 佐々木裕子准教授
	③ 防災備品 ・用品の 整備	備品・用品を計画的に購 入し災害に備える ※これまでに整備した備 品・用品リストがあるの で、詳細はそちらを参照。	○防災備品購入 無線機5 脚立1 スポットクーラー4 ○防災用品購入 スタッフ用Tシャツ32着、ヘルメット20個、間仕切り 用プライベートテント14張、床敷用ヨガマット18枚、 折りたたみトイレ1、トイレ袋と凝固剤240回分、 トンパック2袋、トンパックスタンド1（トンパックは汚 物を捨てるのに使用する。能登半島地震のときにトイレが あふれて汚物処理が一番の課題であったことを参考に）
<p>＜反省・申し送り＞</p> <p>○ <u>岩滝全域防災訓練の反省から</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は事前に役員が準備して受け入れ態勢を整えていたためスムーズにできた。 ・ピブスをつけて明示しておいたことはよかった。リーダーが誰かよくわかる。 ・避難所運営については、役員だけでなく避難した住民に手伝ってもらった訓練も加える。本当の災害時は今回のように役員が事前準備しておくことができず混乱が起きるだろう。住民から「手伝おうか？」の声が出るくらいに訓練の積み重ねを。 ・福祉避難所について 常時酸素ボンベをつけるなど治療を受けながら避難しなければならない人への対応をどうする 			

か。救急車、ヘリコプター、避難先への輸送、危機管理課や社会福祉協議会や消防署との連携、大災害で道路が寸断された場合の輸送など、今から避難先を決めたり、各種機関と協力連携の確約をしておかねばならない。どこまで救急車が来て、どこまで 岩滝の者が輸送するのかなど協力の仕方なども。

- トイレの問題について

佐々木裕子先生の防災講話から、トイレ対策が重要な課題であることが分かり、トンパックに自分の糞尿等汚物を袋に入れて捨ててもらふことにした。トンパックは後日釣り上げて回収する。トンパック設置場所を定め、杭を打ってひっかけるようなものを作っておく。

- 岩滝小避難所と学校統合について

体育館のバスケットボールゴールが倒れると危険なため撤去する。

閉校後、職員室と校長室は岩滝まち協の事務室として貸してもらい、災害発生時の避難にもすぐ対応できるようにしたらどうか？

防災備品等の置き場や、災害弱者用の部屋として、岩滝小の教室を利用をさせてもらったらどうか？ 体調の悪い人用に保健室、授乳用の部屋、感染が心配される場合の個室など多用途に岩滝小の教室が利用できるのではないか。岩滝地区の孤立が長期にわたった場合、いろいろな物資が届けられるだろう。そのときの置き場としても利用できる。

校舎をまち協で使うとなれば普段の草刈りなどの管理はまち協？

- 岩滝小体育館について

学校キャンプで子どもと寝ようとしたが暑くてとても無理だった。蚊も多いので網戸をつけるよう市へ要望する。上に排気用の大きい換気扇をつけたらどうか。スポットクーラー（6畳用）を今年度体育館に1台購入したがとても足りない。数を増やせば発電機もたくさん必要になる。教室にエアコンがついているが、停電時は使えない。

- 備品について

岩滝小に保冷库、間仕切り用テント、ヨガマット、トイレ用品、トイレトーパー、トイレ用小テント、発電機、トンパックと上にかける網、救急箱にマスク、手袋、バンドエイドなどを補充する。必要なものをリストアップして。

- 来年度は危機管理課も参加

日頃から相談にのっていただいて、連携していく。

- 来年度の岩滝全域防災訓練は、佐々木裕子先生を再び招いて講話してもらったらどうか。

- 来年度 高山市総合防災訓練を岩滝で

- 1 / 29 市危機管理課より来訪。来年度の市総合防災訓練を岩滝でやらせてほしいと依頼あり。これまでと違い、地震による「岩滝地域の孤立を想定」してどう対処するかを課題とした訓練にしたいとの話を受け、了承した。

期日は 9 / 7 (日) に、岩滝全域防災訓練を兼ねて実施する。

R6 地域活動部事業報告

	事業	項目	期日・内容・参加者等
地 域 活 動 部	運営全般	地域活動部会開催	4/15、6/28、7/27、8/23、11/1、2/1
	① 連合大運 動会の開 催	10/6(日)	8/28 運動会打合せ 10/5 前日準備 10/6 運動会、反省会 例年通り盛大に開催できた。
	② スポーツ 大会の開 催	グラウンドゴルフ大会 8/4(日) 19:00 岩滝小運動場	参加者43名(小学生の部8、女性の部12、男子70歳未満 12、男子70歳以上の部11名) ・当日は早目にコースを書き準備。賞は順位に見合った商品券 とした。
		ボウリング大会 2/8(土) 19:00 プレイB	参加者37名(低学年の部6、小中学生の部7、男子の部19、 女子の部5名) 賞は順位に見合った商品券とした。
	③ 敬老祝賀 会の開催	敬老祝賀会開催 11月10日(日)	11/9 フローラにて打合せ 11/10 敬老祝賀会 会場：フローラ 参加63名 ・余興 ささゆり凰の会、カラオケ ・敬老記念品 肩もみ器、足裏美人くつした ・敬老対象者数(70歳以上)は、男性52名、女性65名、 合計117名。岩滝住民の3人に一人は70歳以上
	④ 桶岩し め縄作り	11月24日(日)	桶岩にしめ縄を作って飾り付けた。 長寿会員と役員 22名出席。
<p><反省・申し送り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬老祝賀会の余興で、ささゆり凰の会に「津軽おばこ」「真室川音頭」を披露していただき好評だった。 ・カラオケは歌いたい人が多く、時間いっぱい歌が続いた。反省点として歌い手に向けたスピーカーがないため全体のボリュームを大きくしなければならず、会場がやかましくなった。 ・来年度の敬老祝賀会は、フローラを11/9(日)予約済み。 			